

STEP 1

先生がつながる

子ども同士のつながりをつくるために、まずは先生がつながりましょう。

どうやってつながったらしいいの？

管理職がつながって

連携窓口を決めて

全ての先生で！

園をぜひ見に
来てください！

全ての先生が関わ
れる仕組みをつくり
たいですね。

こんなところからスタート！

- 園だより、学校だよりを送り合う。
- 園や小学校の参観日に訪問する。
- 夏休みなどをを利用して、小学校の先生が園で保育体験をする。
- 園内研修・校内研修に招待し合う。
- 研修会等の機会を利用して意見交換する。
- ICT を活用したりモート会議、保育や授業の配信をする。

子どものこと、保育や教育のこと、みんなで語り合おう！

○○さんが、自分のやりたいこ
とに向かって集中して取り組ん
でいたのが印象的でした。

友達と遊ぶ中で、自分の思
いを伝え合って協力してい
ましたね。

子どもたちが主体的に取り組め
るよう、準備する材料や道具の
配置等を工夫してみました。

遊びの中で、ルールの必要性に
自分たちで気付けるようになっ
てきました。

□□さんが一番に廃材に気付いて
活動していましたね。

遊びの中でたくさんの力が育って
いるのですね。小学校につなげ
ていきたいです！

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)を話し合いの手掛かりに！

健康な
心と体

自立心

協同性

道徳性・規範
意識の芽生え

社会生活との
関わり

思考力の
芽生え

自然との関わり
・生命尊重

数量や図形、
標識や文字など
への関心・感覚

言葉による
伝え合い

豊かな感性
と表現

↓↓↓ くわしくはこちらから ↓↓↓

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」とは、幼児教育及び保育において育みたい資質・能力が育成されていく小学校就学時の具体的な姿です。

